

組付要領書及び部品表

Takakita

フレコンタイムリーフ用
ホジヨホツパアタッチ

FL6011-HP

適応機種

FL6010

FL6011



本製品を安全に、また正しくお使いいただくために
必ず本組付要領書をお読みください。
お読みになった後も大切に保管してください。
本組付要領書はお手持ちのスマートフォンや
タブレットからアクセスすることができます。



株式会社 **タカキタ**

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございました。

この組付要領書は、**フレコンライムソーワ用ホジヨホツパアタッチ**の組付要領について記載しております。組付前には必ず、この組付要領書をお読みのうえ、正しく組付けてください。また、ご使用前にはフレコンライムソーワ本体の取扱説明書を熟知するまでお読みのうえ、正しくお取扱いいただき最良の状態でご使用ください。

- お読みになったあとも、必ず製品に近接して保管してください。
- 製品を貸与または譲渡される場合は、本体の『取扱説明書及び部品表』とこの『組付要領書及び部品表』を製品に添付してお渡してください。
- この組付要領書及び部品表を紛失または損傷された場合は、速やかにお買い上げの販売店または当社にご注文ください。
- 本書は、**注意**として製品自体の損傷防止に関する留意事項を記載しております。
- なお、品質・性能あるいは安全性の向上のため、使用部品の変更を行うことがあります。その際には、お手元の製品と本書の内容が一致しない場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- ご不明な点やお気付きの点がございましたら、お買い上げの販売店または当社にご相談ください。

⚠ 警告サイン

⚠ 印付きの下記マークは安全上、特に重要な項目ですので、よく読んで必ずお守りください。

⚠ 危険 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負うことになるものを示します。

⚠ 警告 その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性があるものを示します。

⚠ 注意 その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれのあるものを示します。

ホジョホッパの組付け

FL6011-HP

ホジョホッパアタッチ

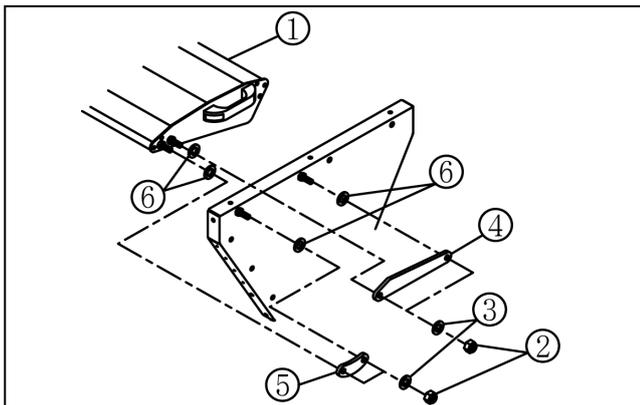
FL6011(FL6010)をお持ちのお客様は、次のオプション部品を組付けていただくと、最大積載量1000kgまで肥料を投入可能となります。

◆組付け手順

本機の部品を数字、アタッチの部品を英字で表記しています。

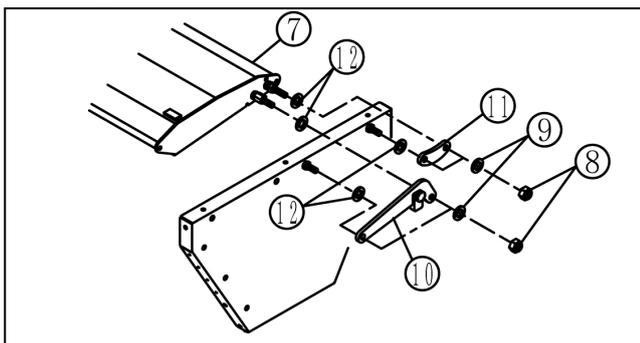
[1] 本機の①マエブタを取り外します

- ②ナット、③ヒラザガネを外します。
- ④リンク、⑤リンク、⑥ヒラザガネを外します。
- 反対側も同様の手順でリンク類を外します。
- ①マエブタを取り外します。



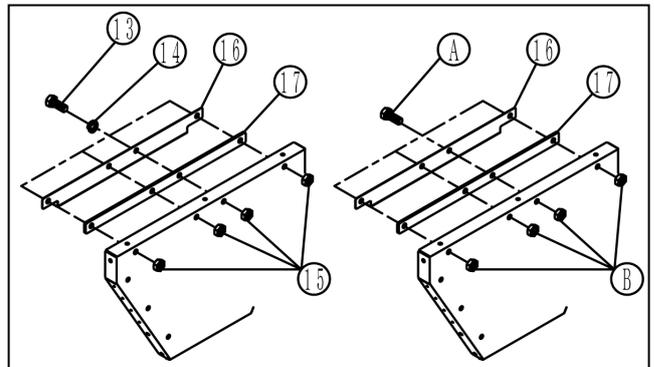
[2] 本機の⑦ウシロブタを取り外します

- ⑧ナット、⑨ヒラザガネを外します。
- ⑩リンク、⑪リンク、⑫ヒラザガネを外します。
- 反対側も同様の手順でリンク類を外します。
- ⑦ウシロブタを取り外します。



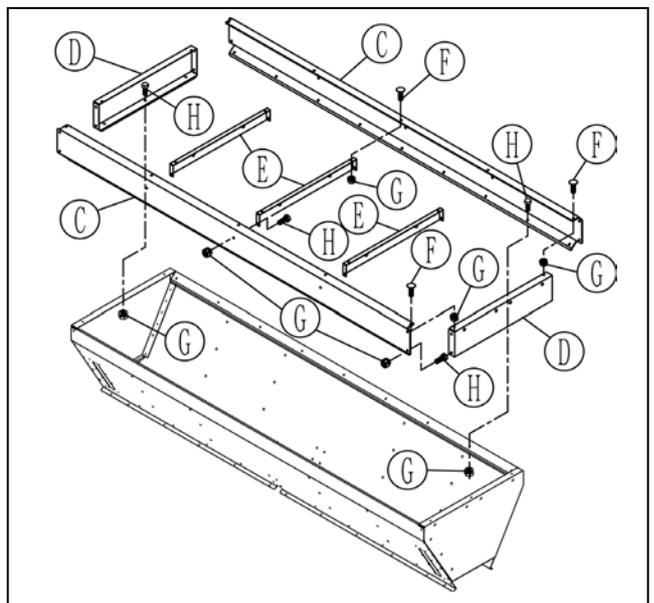
[3] ①Aボルト①Bナットで、①6アミリツケベース①7アテナを固定します

- ⑬ボルト、⑭バネザガネ、⑮ナットを取り外します。
- ①Aボルト12×25(ST)、①Bスプリングナット12で固定します。



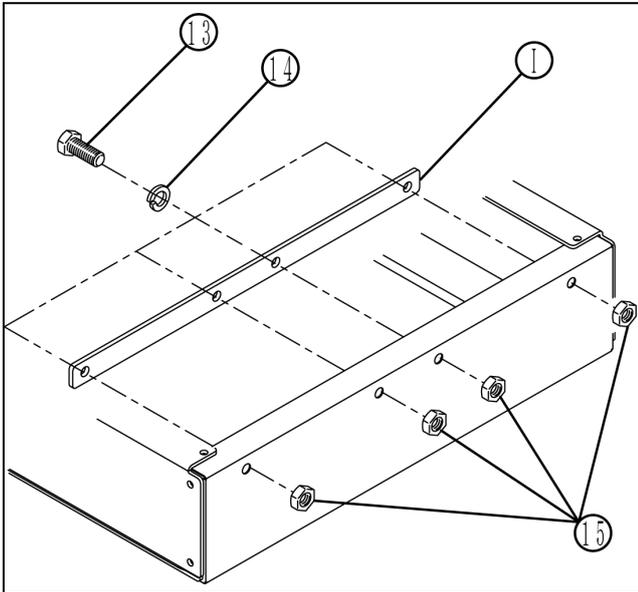
[4] ホジョホッパを組付けます

- 本機ホッパの上に①Cホジョホッパを、①Hボルト8×16(ST)、①Gスプリングナット8で仮止めしてください。
- 本機ソクバンの上に①Dホジョソクバンを①Hボルト8×16(ST)、①Gスプリングナット8で仮止めしてください。
- ①Cホジョホッパ、①Dホジョソクバン、①Eステーを①Fプラスコネジ8×16(ST)、①Hボルト8×16(ST)、①Gスプリングナット8でそれぞれ仮止めしてください。
- 最後にボルト・ナットを締めてください。



[5] ホジョホッパ部に①アテイタを組付けます

1. 手順[3]で取り外した⑬ボルト、⑭バネザガネ、⑮ナットで①アテイタを固定します。
2. 反対側も同様に固定します。

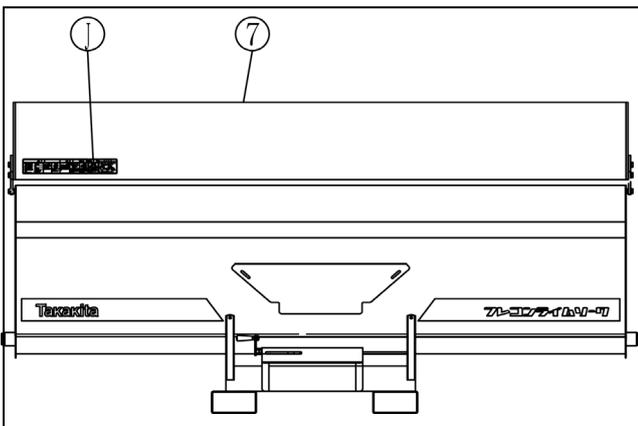


[6] ホジョホッパ部にフタを組付けます

1. 手順[2]の逆手順で⑦ウシロブタを組付けます。
2. 手順[1]の逆手順で①マエブタを組付けます。

[7] ステッカーを貼り付けます

1. ⑦ウシロブタに「⑩最大積載量1000kg」の警告ステッカーを貼り付けます。



⚠ 注意

使用前に各部の組付けに誤りがないか、ボルト・ナット等が確実に締め付けられているか、ステッカーがしっかりと貼り付けられているか必ず確認してください。

注意

- 本機の装着後、トラクタのローリンクをゆっくり上げ、最大持ち上げ範囲まで各部が干渉しないことを確認してください。
- トラクタの3点リンクの持ち上げ規制装置で、上昇範囲を制限してご使用ください。
- 最大積載量1000kgを超えて肥料を投入しないでください。故障の原因となります。

組付完成図《ホジョホッパアタッチ》

